

令和7年8月21日

日野町議会議長 中原 信男 様

日野町議会議員 中山 法貴

一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の主旨・背景	質問の要旨 (具体的に回答を求める事項)	質問の 相手
<p>公共施設とインフラ設備の計画について</p>	<p>公共施設、そして町道・橋梁・上水道・下水道などのインフラ設備は町民の生活に必要な不可欠な設備です。毎年、多額の費用をかけ、維持管理をし、随時更新をしています。</p> <p>これらの設備ですが、「日野町公共施設等総合管理計画」によりますと、維持管理と更新の費用が今後、大幅に増えていくと予想されています。</p> <p>財源には限りがあり、この費用の問題をどうしていくのか、対策を具体的に立て対応していく必要があります。</p> <p>公共施設とインフラ設備というのは町が続く限り必要なものです。町の将来のために40年後50年後を見据えた具体的な長期計画が今から必要です。</p> <p>一昨年の一般質問では、町長は長期計画について「数字の出し方も考えてみたい」と答弁されましたが、それ以降に進捗の発表などは何もされていません。</p>	<p>1. 「数字の出し方も考えてみたい」との町長の答弁から約2年がたちましたが、公共施設とインフラ設備の今後40年の維持管理費と更新費用はいくらか予測の計算はできましたか。また、これに対する財源の不足はいくらか予測の計算はできましたか。</p> <p>2. 具体的な財源確保についての計画はできましたか。</p> <p>3. 全ての公共施設・インフラ設備の更新ができないのであれば、優先順位をつけることや一部廃止の検討が必要となりますが、これらの検討は進みましたか。</p> <p>4. 費用削減や効率化のためのコンパクトシティ化について「考え方はあるのかな」と一昨年に町長は答弁されましたが、その後に検討は進みましたか。</p>	<p>町長</p>